



《20. 6. 25 第146号》

健民運動 かわら版



発行:石川県健民運動推進本部
金沢市鞍月1丁目1番地
県民文化局県民生活課内
TEL 076-225-1388
(URL)http://www.pref.ishikawa.jp
/seikatu/kouryu
(E-mail)kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp

～毎月7日は「健康の日」です。歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう。～

◇鼓動

自然の中で鍛えよう

県マレットゴルフ協会 理事 吉田修造

◇健康体力づくり活動の推進

- ・第41回石川県健康クラブ交歓大会普及育成研修会が開催されました。
- ・平成20年度高齢者体力づくり指導者講習会が開催されます。

◇環境・文化活動の推進

- ・絵本センターのつどいが開催されます。

◇青少年健全育成活動の推進

- ・第11回子どもドリームフェスティバル企画選考委員会が開催されました。
- ・平成20年度「少年の主張大会」の発表者を募集します。
- ・みんなの「ありがとう」を募集します。
- ・「家庭の日」絵画・ポスターを募集します。

◇健民運動紹介・奨励コーナー

- ・引き続き、募集中です。

◇県民ボランティアセンターだより

◇健民運動カレンダー

◇薫風

「まちづくり運動」に移行して四半世紀

加賀市立橋立公民館 館長 東木武彦



第10回子どもドリームフェスティバル
平成19年事業報告書

鼓動



自然の中で鍛えよう

石川県マレットゴルフ協会 理事 吉田 修造

鮮やかな深緑の中で、太陽の光をいっぱいを受けてプレイする、この時期最高のスポーツ、マレットゴルフ。

見渡せばアカシアの白い花、どこからとなく鳥の声音が聞こえてくるような……、スティックを止め見ざるを得ない！

目には若葉、聞こえてくるのは空を突き抜けるようなキジの鳴き声、そして小鳥のさえずり、自然を200%堪能出来る場所、「ふれあいゴルフ広場」です。

年々増えるマレットゴルフの愛好者。特に目立つのは、父ちゃん、母ちゃんのご夫婦です。

まだまだ若い年齢層ですが、夫婦で健康でありたい、なるべくなら人様の手を借りることのないように健康を保持したい、さらには、常に体を鍛えようという思いをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。 — 元気が何より —

積雪がなければ年中プレイが可能で、四季折々の自然の変化を身体一杯に感じながらグループでも一人でも出来るのが魅力です。ちなみにマレットゴルフをプレイする人のスコアと歩数の関係を表でまとめてみました。どうですか、かなりの運動量でしょう。



こもれびコース

ティグラウンドからグリーンのカップに向かって、少ない打数を競うスポーツです。

4コース(36ホール) パー144 距離1.75km

スコア144で廻る人	約 3,200~3,600歩
スコア164で廻る人	約 3,500~4,000歩

健康第一に考えて、勝敗を抜きに大いに叩くもよし、また負けたくないスコアを気にしながらのプレイも楽しいものです。

さあ～自然の中へちょっこ出かけてみませんか。

(一部貸し出しが出来ます)

県内マレットゴルフ(常設)場所

- 専光寺ふれあいゴルフ広場
- 戸室スポーツ広場
- 戸室キャンプ場マレットゴルフ場
- 白山市手取公園マレットゴルフ場

健康体力づくり活動の推進

◇第41回石川県健康クラブ交歓大会普及育成研修会が開催されました。



6月17日（日）いしかわ総合スポーツセンターにおいて、来る9月30日（火）に実施される第41回石川県健康クラブ交歓大会に向け、県内各地41のクラブから総勢329名の参加の下、実施されました。



開会に先立ち、石川県健康クラブ協議会の田川修身会長より、9月に実施される交歓大会向け、元気に楽しく研修しましょうと挨拶がありました。



開会式の後、準備運動として健民さわやか体操がおこなわれ、「見上げてごらん夜の星を」「ありがとう」の2曲が全体歌唱練習されました。



続いて、太田章子さんの振り付け指導で舟木一夫の「高校3年生」を題材にしたリズムダンス実習が1時間半にわたり行われ、全員が気持ちの良い汗を流しました。

午後は、金沢医科大学生命科学研究科教授の田村暢熙先生を講師として「高齢者と健康づくり」と題して、実技をまじえたユーモアたっぷりの講話に全員が楽しく聞きっていました。

◇高齢者体力づくり指導者講習会が開催されます。 **文部科学省補助**

地域における健康・体力づくりの指導者を対象に、高齢者の体力・身体特性に応じた健康・体力づくりに必要な知識・技能及び施策の展開方法等について研修し、資質の向上を図ることにより、体力づくり運動の推進に寄与することを目的に開催します。

- 開催期日 平成20年7月29日（火）・30日（水）
- 会場 いしかわ総合スポーツセンター
- 対象者 ①都道府県、市町村の健康・体力づくり関連行政担当者
②体育・スポーツ施設、健康増進関連施設等の健康・体力づくり指導者
③健康・体力づくりボランティア指導者等
- 募集人員 120名
- 申込締切 7月15日（火）

日程・申し込み等の詳細は、当本部のホームページをご覧ください。

環境・文化活動の推進

◇絵本センターのつどいが開催されます。

子どもたちにより絵本を読ませたい。絵本を通して親子のふれあいの時間をもってほしい。そんな願いから保育園・所、幼稚園、地域子ども文庫などを「絵本センター」に指定して「絵本ホームライブラリー」運動をすすめています。

絵本センターのつどい



講演会『昔話からのメッセージ』

講師：小澤 俊夫 先生

《講師略歴》

1930年生まれ。小澤昔ばなし研究所所長、筑波大学名誉教授。
1992年より日本各地で昔ばなし大学を主宰。また、季刊誌「子どもと昔話」を刊行し、独自の昔話研究と実践を展開。昔話本来の語り口に基づいた昔話集「子どもに贈る昔ばなし」（小澤昔ばなし研究所）シリーズの刊行にも力を入れている。主な著・訳書に「昔話からのメッセージ ろばの子」（小澤昔ばなし研究所）「昔話の語法」（福音館書店）「グリム童話の誕生」（朝日新聞社）「ヨーロッパの昔話 その形式と本質」（岩崎美術社）等。2007年ヨーロッパ・メルヒェン賞（ヴァルター・カーン財団）受賞。

♡ 能登会場 平成20年8月26日（火）13:00～15:00

石川県健康の森 総合交流センター
輪島市三井町中長谷12 (0768) 26-1413

♡ 金沢会場 平成20年8月27日（水） 9:30～11:30

県地場産業振興センター 新館1F コンベンションホール
金沢市鞍月2丁目1番地 (076)268-2010

♡ 小松会場 平成20年8月27日（水）13:30～15:30

小松市民センター 小ホール 後援：小松市
小松市大島町丙42番地3 (0761) 24-6101

興味のある方はどなたでもご参加下さい。

（恐縮ですが、未就学児の入場はご遠慮お願い申し上げます。）

青少年健全育成活動の推進

◇第11回子どもドリームフェスティバル企画選考委員会が開催されました。



6月4日(水)午後6時から企画選考委員会(健民運動推進本部青少年健全育成活動推進委員会 香村幸作委員長)を開催し、応募数68件の中から今年度の「夢」の選定が行われました。

結果は、下記のとおりです。

No.	「夢」の内容	グループ名	人数	所在地
1	金沢城で剣舞・日舞を踊りたい!	泉の台幼稚園	36	金沢市
2	大きな絵本を作りたい。	津幡とくの幼稚園	42	津幡町
3	自分たちで洋服をデザインし、作成して着たい。	橋立小学校4年生	18	加賀市
4	巨大ダンボールハウスを作って、みんなで楽しみたい	直小メンバーズ	15	珠洲市
5	みんなの金沢いきいき隊	金沢大学附属小学校	36	金沢市
6	地域の方々を招いて歌劇座の大舞台で金沢の伝統文化の発表会をしたい。	味噌蔵町小学校児童	267	金沢市
7	「演劇活動をして舞台に立ちたい!」 私たちは発達障害を持つ子どもたちと、その保護者で構成しているグループです。	ぼらぼらの会	8	金沢市

◇平成20年度少年(中学生)の主張大会発表者を募集します

日常生活での体験や考えを発表し、青少年が社会へ参加する意識を高めよう!

少年が日常生活での体験や考えを発表する機会を持ち、同世代の少年及び世代を越えた人々の意識を啓発するとともに、青少年の社会参加意識を高めることを目的に少年の主張大会が実施されます。



以下のような内容の主張を待っています!

- ☆同世代の青少年や大人の言動で感じたこと
- ☆家庭や学校、地域など身の回りで感じたこと
- ☆テレビや新聞、雑誌の記事等で感じたこと
- ☆社会や世界に向けての意見や未来への希望や提案

地区大会 各地区大会で選出された上位入賞者(合計16名)が、県大会へ推薦されます。

第27回加賀地区中学生意見発表大会 主催:能美市 能美市教育委員会 日時:平成20年9月6日(土)13:30~ 会場:能美市根上総合文化会館	第61回金沢市「中学生からのメッセージ」発表会 主催:金沢市中学校文化連盟弁論部 金沢市教育委員会 日時:平成20年9月15日(月・祝)8:30~ 会場:金沢市教育プラザ富樫
第18回少年の主張石川中央地区大会 主催:石川県 石川県健民運動推進本部 日時:平成20年9月20日(土)13:30~ 会場:津幡町文化会館シグナス	第40回全能登私の主張発表大会 主催:七尾市 七尾市教育委員会 日時:平成20年9月14日(日)9:30~ 会場:能登演劇堂

参加するためには、各中学校へ申し込む方法と少年が属する団体が申し込む方法があります。少年が属する団体は、石川中央地区大会へお申し込み下さい。



◇みんなの「ありがとう」を募集します。

「他人を思いやる大切さ」、「良いことをする気持ちよさ」に少しでも気づき、「思いやり」や「優しさ」を持って他へ接することができる青少年の育成を目指し、「みんなのありがとう」を実施します。

実 施 要 領

ありがとう どんなに小さなことでも、「ありがとう」と思ったことと、そのときの気持ちを書いてください。

このような「ありがとう」も募集します ○優しいことをしたときや助けたときの気持ち。
○心あたたまることを、見たり聞いたりしたときの気持ち。
○優しくしよう、助けようと思ったけど、できなかったときの気持ち。

応募する人 青少年、大人の方など年齢問わず、どなたでも応募できます。

「ありがとう」を応募します 原稿用紙または、当本部のホームページから用紙をダウンロードし、メールから応募されてもけっこうです。

「ありがとう」を伝えます 応募があった「ありがとう」の中から、みんなに知ってほしい「ありがとう」を当本部のホームページに掲載します。特に知ってほしい「ありがとう」は、ポスターにして県内小中学校で掲示します。

いつまで 平成20年10月3日（金）までにご応募ください。

そ の 他 ○ご応募された方の中から、ポスターに採用した方へ記念品を贈呈します。
○ホームページ、ポスターに掲載する「ありがとう」には、氏名等の個人情報掲載しません。

「ありがとう」を贈ります 「ありがとう」の気持ちを、石川県健民運動推進本部が、君に代わって贈ります。（希望がある場合、グリーティングカードで郵送します。匿名、ペンネーム等可能です。）

保護者、青少年育成指導者、教師の皆様へ

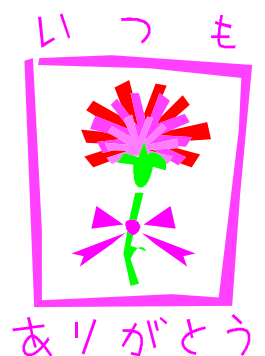
「いじめ」「不登校」「規範意識の低下」など、最近の青少年に関する話題は憂慮されるものばかりです。それらを打開する一つとして、「人と人とのふれあい」や「思いやり」「優しさ」などが大切であるということ、実感することだと思えます。

本事業は、青少年が「他人を思いやる大切さ」「良いことをする気持ちよさ」に少しでも気づき、「思いやり」や「優しさ」を持って他へ接することができる青少年の育成をめざします。

皆様には、本事業の趣旨にご理解いただき、多くの子ども達が「ありがとう」を応募いただくようご協力願います。

※ 昨年のおみんなに知ってほしい「ありがとう」は、当本部のホームページに掲載してあります。ぜひご覧下さい。

※ 県内の小中学生全員に、この実施要領を配付しました。



◇「家庭の日」絵画・ポスターを募集します。

社団法人青少年育成国民会議では、家庭や家庭の役割について考え、あたたかい家庭づくりを推進するため「家庭の日」の実施を呼びかけており、石川県では、昭和44年より毎月第3日曜日を「家庭の日」としています。

県内の小中学生から「家庭の日」にちなんだ絵画・ポスターを幅広く募集します。



平成19年度優秀作品の中から
←内田 翔 (七尾市立田鶴浜中学校)
↓ 松栄 壱也 (宝達志水町立相見小学校)



実施要項

1 テーマ (内容)

- (1) 「家庭の日」に家族でどんな過ごし方をしたか (思い出) やどんな過ごし方をしたいか (想像や希望) を描いたもの。
- (2) 「家庭の日」を周知する内容のもの。

2 応募資格 県内に在住している小学生及び中学生

3 応募方法

必ず四つ切り画用紙で応募してください。応募の際は、作品リスト (応募一覧表及び個人票) に氏名・年齢・性別・学校名・学年・画題を記入し、個人票を作品の裏に貼って応募してください。なお、作品は審査終了後に返却いたします。

詳細は、当本部までお問い合わせ下さい。

4 募集期間 平成20年7月11日 (金) ~ 9月19日 (金)

5 表彰式

日時 平成20年11月16日 (第3日曜日) 午前11時30分より

会場 石川県庁19階展望ロビー交流コーナー

表彰 小学1・2年生の部、小学3・4年の部、小学5・6年の部、中学生の部の部門ごとに優秀賞数点、佳作数点を表彰し記念品を贈呈いたします。

6 その他

- (1) 入賞した作品は、県立児童会館、県庁展望ロビー等で展示いたします。
- (2) 優秀賞作品は、当本部のホームページ、健民運動資料等に掲載いたします。
- (2) 優秀賞作品のうち特に優れている作品は、(社)青少年育成国民会議主催の全国審査会へ推薦いたします。(平成21年3月予定)

健民運動紹介・奨励コーナー

◇引き続き募集中

下記の事業については引き続き募集しています。

健民運動キャラバン事業

締め切り等

随時受付

本事業は、健康・体力づくり活動、環境・文化活動及び青少年の健全育成活動に関する講習会、研修会、講演会等、これらに類する催しにおいて講師の招聘又は派遣のために要する経費の一部を助成します。

健民運動健康体力づくり出前講座

随時受付

本講座では、みなさんが自らのエクササイズをプロデュース（制作）できるようになり、自らの健康体力づくりの効果を上げ、将来にわたり健康であるために開催します。

親子白山登山のつどい

7月11日

親子の絆を深める 登山（旅）を楽しむ 白山の自然を楽しむ 出会いを大切にする。

『健民桜名所づくり運動』桜苗木配布

7月31日

健民運動発足30周年記念事業として、平成6年度より10万本以上の桜の植樹を目標とする「健民桜名所づくり運動」を推進し、これまでに、93,785本となりました。今年度の申し込みをお待ちしています。

第44回花いっぱいコンクール

8月22日

花づくりを通して美しく住みよい生活環境づくりと、昭和40年からこのコンクールを実施しています。

花を育てるあなたに贈るメッセージ

10月31日

花々を見た方の気持ちと花を作る方の気持ちを互いに伝え、花を慈しむ心を育てることを願って実施します。

イベント案内・募集案内等の詳細については、健民運動ホームページの健民掲示板をご覧ください。

「健民運動」

検索

こちらです

いしかわけんけんみんうんどうすいしんほんぶ
石川県健民運動推進本部

「健康 明朗 進取 創造 共生」をスローガンに、県民総ぐるみで美しい郷土づくりと、県民一人ひとりが豊かさを実感できる暮らしの実現を目指す運動です。

健民運動は、3つの運動で構成されています。

- 健康体力づくり活動
- 環境・文化活動
- 青少年健全育成活動

健民掲示板 (イベント案内・募集案内)

関係団体リンク集

組織と構成団体

健民運動かわら版

石川県健民運動推進本部の歴史

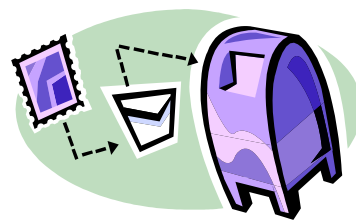
あなたは 076325 人目の健民です(2007.2.19より)

県民ボランティアセンターだより

* 収集物（6月分） *

＜使用済み切手＞

医療対策課、金沢県税事務所、危機対策課、
厚生政策課、生涯学習課、農業基盤課



計 6 件

ご協力ありがとうございました。

ご提供いただきました使用済み切手、書き損じはがきにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

* ひとつこと *

学生さんたちの夏服が向暑の季節を告げ、もうすぐ夏休みですね。
当センターでは、学生のためのボランティア体験施設を掲載した『やってみよう！ふれあいボランティア 2008』を発行しています。
今年の夏休みには、ぜひボランティア活動に取り組んでみてください。

(財) 石川県県民ボランティアセンター

〒920-0962

金沢市広坂2丁目1番1号 石川県広坂庁舎2号館2階

tel:076-223-9558 fax:076-223-9559

e-mail:e130500a@pref.ishikawa.lg.jp

7月の健民運動カレンダー



- 7/13(日) 8:40～
第18回全日本ドッジボール選手権大会
於：金沢市総合体育館 主催：石川県ドッジボール協会
- 7/20(日) 9:00～
第104回健民の森記念桜を訪ねてウォーク
於：弥生校下・城南 主催：石川県歩こう会連絡協議会
- 7/20(日) 8:30～
第4回石川県グラウンド・ゴルフ協会会長杯グラウンド・ゴルフ大会
於：ニュースポーツの丘グラウンド・ゴルフ場（志賀町）
主催：石川県グラウンド・ゴルフ協会
- 7/26(土) 12:50～ 7/27(日)
第44回スポーツ少年大会
於：医王山スポーツセンター 主催：(財)石川県体育協会石川県スポーツ少年団

第17回石川県スポーツ・レクリエーション祭

7月開催の種目と開催市町・日程・会場一覧

	開催市町	大会名	主管団体	期日	曜	会場
1	金沢市	フレッシュテニス交流大会	県フレッシュテニス連絡協議会	7/13	日	いしかわ総合スポーツセンター
2	小松市	タグラグビー大会	県ラグビーフットボール協会	7/13	日	小松市総合体育館

【本部事業】

- 7/25(金)～26(土)
平成20年度親子白山登山のつどい
於：集合(25日8:30 石川県林業試験場)、白山室堂(宿泊)
- 7/29(火)～30(水)
平成20年度高齢者体力づくり指導者講習会
於：いしかわ総合スポーツセンター

薫風



「まちづくり運動」に移行して四半世紀

加賀市立橋立公民館 館長 東木武彦

加賀市の公民館は、二ヶ年の検討期間を経て1984年（昭和59年）従来の「公民館活動」から「まちづくり運動」に移行変容した。

これは、当時の逼迫した市の行財政事情と首長のカリスマ的行政指導のなかで、全国的にも珍しい組織形態で改変し、発足当初から数年は地域で多少の戸惑いをきたしたが現在は定着している。つまり、さきの財政事情から公民館に係わる経費節減として、館長の報奨金の節減、16地区全館に職員を配置していた公民館主事の引き上げ等の人件費カット、活動費の削減などを行い、所謂行政主導の公民館活動から地域の「自主活動」としての「まちづくり運動」に移行したものであり、これによって年間数千万の経費節減をはかったところである。一方、市教育委員会に帰属していた社会教育関係の事務局を首長直属に移管し、地域振興室、社会教育課、生涯学習課、まちづくり課と変遷し、現在の市長直轄機関となっている。他方、この組織変更によって全地区の拠点としての公民館は、発足十数年ですべて新館として装いを新たに「まちづくり運動」を自主的に展開している。

ただし、平成17年10月「平成の大合併」で合併した山中町（特区）については、合併協議会の合意事項により、早急に旧加賀市と同様に統一すべく、現在100人委員会で協議（今様官から民への・・・）が進行している。

国定公園加賀海岸の大半に位置する橋立公民館地域は、加賀市17地区公民館の一つとして、人口約3,300人、1千世帯の小規模な地区ではあるが、南加賀最大の漁港を擁した歴史と伝統に輝く「伝建」にも指定された北前船ノ里であり、景勝地でもある。

合併以後の橋立公民館活動は、年間目標を『水と森が調和した自然と歴史文化が息づく心豊かなまちづくり』とし、新加賀市の基本理念やまちづくりの基本姿勢をふまえ、地域特性を生かし、いつも笑顔で元気で明るくをモットーに、PDCA（プラン・ドウ・シー・アクション）を廻しながら、健民運動も念頭に、健全なひとづくり、まちづくりの実践活動を展開している。その具体的な実施状況については機会をみてご報告したい。

毎月7日は「健康の日」です。
～歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう。～



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～